

天候悪化に伴う自然災害が予想される場合の対応について

No.	場合	対 応
1	登校時	<p>①午前6時の時点で、静岡市南部に「特別警報」が発表されている場合は、休校。</p> <p>②午前6時30分の時点で、静岡市南部及び居住地域に「暴風警報」が発表されている場合は、自宅待機。（この場合、学校への連絡は不要。）</p> <p style="padding-left: 2em;">→ 警報が解除された場合は、保護者が安全だと判断してから登校する。</p> <p>③午前6時30分の時点で、「大雨」または「洪水」警報が出ていて、通学経路に浸水の恐れがあると保護者が判断した場合は、安全だと判断するまで登校を見合わせる。（この場合、学校への連絡が必要。）</p> <p>※①～③に限らず、風雨等の状況から判断して、学校からの指示をメール配信、ホームページで連絡することがある。</p> <p>※本校は通学範囲が広く、地域によって状況が異なることも予想されることから、警報の有無に関わらず、居住地域及び通学経路で危険が予測される場合は、保護者の判断で登校を見合わせることにする。その場合は、「きずなシステム」等で必ず学校に連絡する。</p> <p>※気象警報等により「自宅待機」又は「遅刻」「早退」した場合、「欠席」「遅刻」「早退」扱いにはしない。</p> <p>※自宅待機により牛乳が飲めなくても、牛乳給食の停止が間に合わなかった場合は、給食費を返金できないことがある。</p>
2	在校時	<p>①気象状況や警報等の状況を踏まえ、職員緊急打合せを持ち、生徒の安全を第一に考えた対策を協議する。</p> <p>②下校可能と判断した場合は、生徒を下校させる。</p> <p>③帰りの会終了時に、強雨や河川増水等のため、下校させることが危険と判断した場合は、学校に留め置き、保護者への引き渡しを行う。</p> <p>④洪水や浸水が学校周辺で発生した場合は、2階以上へ避難する。</p>
3	下校時 及び 帰宅後	<p>①増水した川や崖等の危険箇所を避けて下校する。</p> <p>②公共交通機関を使用中に水害などが発生した場合は、各機関職員の指示に従う。</p> <p>③帰宅後は、警報が発表されている状況を鑑み、外出しない。特に、遊びに出かけたり、危険箇所を見に行ったりするなどの行動は絶対にしない。</p>
他	部活動 等	<p>①平日の対応に関しては、「2 在校時」に準じる。</p> <p>②休業日に部活動等が予定されている場合は、休業日の前日までに、顧問が（中止も含めて）対応を判断し、生徒に連絡する。</p> <p>③急激な天候悪化等、緊急連絡を要する場合のみ、メール配信にて対応する。</p>